



# 西学園だより 3月

雲南市立認定こども園西こども園

雲南市立西小学校

【文責 表面 佐貴 裏面 稲田】

## 令和6年度を振り返って（学校評価アンケートより）

令和6年度が終わります。今年度は「チャレンジ・思いやり・たくましさ」を合言葉にして、子どもたちが「わくわくしながら登校・にこにこしながら下校」できるよう、特別支援教育の視点を大切にした細やかな支援、関わりを大切にした学校行事や縦割り班活動、地域のひと・もの・ことを生かしたふるさと教育の充実等を図ってきました。保護者の皆様、地域の皆様に温かく支えていただき、子どもたちの学ぶ意欲や思いやりの気持ち、あきらめない心を高めることができましたと感じています。ご支援とご協力を本当にありがとうございました。以下に今年度の学校評価アンケートの結果やその分析、学校運営協議会の委員の皆様からいただいた意見を掲載しています。来年度も引き続きまして、西小学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 【確かな学力の育成】

- 「勉強したことがよくわかる」と回答した児童は93%でした。今年度も、全国学力学習状況調査では国語、算数ともに全国平均を上回り、県学力調査でもほとんどの項目が県平均を上回っていました。「分かった・できた」と達成感を感じることができ、自尊感情を高めることにもつながりました。今後も児童の関心・意欲を高めるとともに、個に応じた指導の充実を図り、学びを深めていきたいと思えます。
- 「自分なりの考えをもち、考えを発表したり、友達の意見を聞いたりしていますか」という項目の肯定的回答は、児童が85%でした。伝え合い、深め合う授業を推進した結果、課題解決への意欲が高まり、相手意識をもって表現を工夫することにつながりました。今後も必要感のある対話を取り入れた授業を進めていきます。
- 「宿題など家庭学習に進んで取り組んでいますか」の肯定的回答は、児童が93%、保護者が82%、教職員が100%と昨年度から改善され、宿題に取り組む習慣化が図られてきました。今後、さらに主体的に取り組むことができるよう、授業とつながりのある課題の提示やICTの利用、家庭との連携などを進めていきたいと思えます。



### 【豊かな心の育成】

- 「友達を大切にしていますか（人を思いやる心が育っていますか）」の肯定的回答は、児童が99%、保護者92%、教職員92%でした。今後も人権集会や性の多様性に関する学習、特別支援教育などを通して、違いを認め合う学級・学校をめざしていきたいと思えます。
- ※「進んであいさつしたり、よいふるまいができていますか」の肯定的回答は、児童96%、保護者78%、教職員69%と捉え方に差が見られました。児童は校内でのあいさつを頑張っており、保護者・教職員は校外でも頑張してほしいという願いを持っているためだと考えます。引き続き、いつでも、自分から、元気よくあいさつができるよう声かけをしていきたいと思えます。



### 【心身の健やかな成長】

- 「自分のよいところを生かして、周りの人や学級のために行動しようとしていますか」の肯定的回答は、児童89%、保護者88%、教職員92%でした。今後もなかよしタイムや縦割り班活動、学校行事の充実を図るとともに、児童の頑張りに対する評価等を工夫し、自尊感情を高めていきたいと思えます。
- ※「必要な生活習慣を身に付け、メディアオフを意識して過ごしていますか」の肯定的回答は、児童89%、保護者83%でした。来年度も学校保健委員会を中心とした睡眠に関する学習やPTA保健体育部による「家族でガンバルウィーク」の活動を継続して行っていきたいと思えます。

